

利用規約の概要

まだら牛の挑戦に関わってくださったクリエイターの方々の権利を守るため、利用規約を改めてまとめさせていただきます。

規約はどうしても難しい言葉が並んでしまうので、絶対に守ってほしいことについて、簡単に説明いたします。

・カットオーナーは名前に「オーナー」とついています。作品（ネイキッド・ピーク）について口を出したり含め、何かの権利が発生することはありません。

・額装とカット袋の内容物も、自由にできる訳ではありません。鑑賞など、個人使用の範囲でのみお使いいただけます。

たとえ無償であっても、複製して友人に渡したり、スキャンして誰かに共有したりはもちろん、画像を素材として使用・加工したり、TRPGセッションで利用する行為などもお控えください。（複製・転載・送信・改変等に当たります）

・写真に撮ってSNSに上げることは問題ありませんが、その場合も、そのまま素材として利用できるような構図にならないようにしてください。

・額装とカット袋の内容物は転売禁止です。また、それらを利用して利益を得ることもできません。

やむを得ない理由で他の人へ譲渡する場合、事前にご連絡いただき、承諾を得てください。

・カットオーナーだけが知ることができる情報は、他人に漏らさないでください。

・これらのお願いにご協力いただける方のみ、カットオーナープランをご支援ください。ひとつでも引っかけると、キャンセルを承ります。

映画「狂気山脈 ネイキッド・ピーク」本編制作プロジェクト カットオーナー・プラン オーナー特典 利用規約

この規約は、『映画「狂気山脈 ネイキッド・ピーク」本編制作プロジェクト』クラウドファンディングの「カットオーナー・プラン」のリターンのご利用条件を、利用するご支援者様（以下「利用者」）と合同会社フォレスト・リミット（以下「当社」）との間で定めるものです。

以下の内容をご理解の上で、ご同意いただける場合のみご支援ください。

なお、ご支援をいただいた時点で、本利用規約に同意したものとみなします。

第1条 総則

カットオーナーとは、「狂気山脈 ネイキッド・ピーク」のパイロット・フィルムに含まれる各カットについて、カット単位で概念上の所有者としての地位を得るものです。カットオーナーに与えられるのは、このカットのオーナーは自分であると名乗る権利のみであり、実態としては、「狂気山脈 ネイキッド・ピーク」（パイロット・フィルムおよび映画本編）について、いかなる権利を得ることもありません。

第2条 オーナー証明品の権利

1. カットオーナーには「オーナー証明品」（額装セル、カット袋およびその内容物）が渡されますが、これらはカットオーナーの立場を証明するためのものです。

2. オーナー証明品の著作権は、当社または当社に権利許諾した第三者（制作会社等を指します）に帰属します。一切の権利及び利益は、利用者に譲渡・移転されることはありません。

3. 利用者は、オーナー証明品を「個人的に、または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内（以下「個人使用の範囲」）」でのみ使用することができます。

第3条 本編制作チーム内進捗報告閲覧権について

1. 本編制作チーム内進捗報告閲覧権を利用して得られた情報を、第三者に提供・漏洩することは固く禁じます。

2. 進捗報告を実施するプラットフォームについて、予告なく変更される場合があります。また、本編制作において支障があると判断された場合、問題が解消されるまで一時的な停止あるいは運用の変更（中止を含む）をすることがあります。

第4条 禁止事項

1. オーナー証明品および本編制作チーム内進捗報告閲覧権で得られた情報について、個人使用の範囲を超えて、複製・転載・再送信・送信可能化すること・改変・譲渡・貸与その他の方法により利用または処分することはできません。

2. オーナー証明品は、営利・非営利を問わず、第三者に転売することは禁止いたします。また、当社の書面による事前の承諾なく第三者に譲渡することはできません。

3. 利用者がオーナー証明品を利用して金銭その他の利益を得ることはできません。

第5条 契約違反

1. 利用者が、本利用規約の記載事項に違反した場合、その時点でカットオーナーの地位は剥奪されるものとし、オーナー証明品を返却していただきます。その場合、いかなる理由であっても返金はできません。

2. 本利用規約に違反し、当社および「狂気山脈 ネイキッド・ピーク」（制作関係者を含む）に損害を与えた場合には、損害を賠償する責任を負います。

第6条 免責

1. オーナー証明品については、制作および運搬時に生じた傷や破損についても、現状のままのお届けとなります。

2. オーナー証明品および本編制作チーム内進捗報告閲覧権で得られた情報に関連して、利用者が第三者と紛争を生じた場合、または第三者に対して損害を与えた場合、当該利用者は自己の費用と責任で解決するものとし、当社にはいかなる迷惑または損害を与えないものとします。

第7条 利用規約の変更

当社は本利用規約を変更できるものとし、本利用規約を変更する場合、CAMPFIREメッセージまたはメール等の電磁的方法もしくは書面によって通知します。

第8条 準拠法および管轄裁判所

1. 本利用規約および本利用規約の解釈について、日本法を準拠法とします。

2. 本利用規約に起因または関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上